

安心・安全な学校生活を願って

現在、学校ではプールでの水泳学習が始まっています。「昨年よりも長い距離を泳げるようになりたい!」とそれぞれに目標をもって取り組む児童の姿が多く見られます。

7月3日の全校集会において、子どもたちに「安心・安全な学校生活」について話をしました。プールでの学習は楽しい反面、一歩間違えると大切な命にかかわる大きな事故につながる危険があります。そのため、注意をよく聞いて安全に楽しく学習を進めること。そして、更衣室を誰もが安心、安全に使えるようにしていくことを確認しました。

併せて、校内の全ての場所で「あるべきものが、あるべき場所にきちんときれいにおいてあること」の大切さと、万が一「おかしいな」「危ない」「変だな」と気づいたときには、すぐに先生に報告することを呼びかけ、みんなが安心して、安全に生活できる学校にしていこうと伝えました。

本校では、プール関連の鍵の管理体制を改めて強化するとともに、校内の定期的な不審物点検を行っています。さらに、全職員が救命講習を受講し、万が一の事態に備えた体制を整えています。

今後とも、子どもたちにとって安心・安全な学校づくりに取り組んでまいります。引き続き保護者や地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。なお、お気づきのことがございましたら、遠慮なく学校までお知らせください。